

オプトアウト

千葉市立青葉病院を受診された患者様へ

当院では下記の臨床研究を実施しております。
本研究の対象者に該当する可能性がある方で、診療情報等を研究目的に利用されることを希望されない場合は、お問い合わせ下さい。

研究課題(研究番号)	KSGCT 新規免疫化学療法時代における同種造血幹細胞移植後再発B細胞性急性リンパ性白血病の検討 ver 1.1(2022/09/27)
当院の研究責任者(所属)	鐘野 勝洋(血液内科)
多施設共同研究の場合、主たる研究機関および研究責任者(所属)	東京都立駒込病院 血液内科 清水 啓明 医師
研究の目的	同種造血幹細胞移植(Allo-SCT)後再発B細胞性急性リンパ性白血病(B-ALL)の治療成績をBlina(ヒールサイト)/InO(ベスホンサ)導入前後で比較することにより新規薬剤のAllo-SCT後再発症例に対する有効性を検討すると共にAllo-SCT後再発例に対する至適治療方針の確率を目指す。
対象となる調査期間	2010年～2020年
対象となる患者様	KSGCT共同研究施設において2010年から2020年に16歳以上でB-ALLに対して初回Allo-SCTを行いその後血液学的再発(骨髄中のALL細胞5%以上、髄外再発含む)を認めた症例。
使用する情報、試料等([○]の項目を利用します)	[]血液、[]唾液、[]毛髪、[]病理組織、[]排泄物(尿・便)、 [○]診療記録、[○]臨床検査データ、 []その他(空白に記載)
情報や試料の他の研究機関への提供およびその方法	個人情報削除した上で、上記情報を研究代表医師へ提供する。
研究期間	2022年承認後～2025年12月31日まで
個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名や住所などの患者様を直接特定できる個人情報は削除致します。また、研究成果は学会等で発表される予定ですが、その際にも患者様を特定できる個人情報は利用しません。
備考	診療情報や試料等を研究目的に利用されることを希望されない場合でも、診療上不利な取り扱いを受けることはありません。

申請日 2022年11月23日

入力者 鐘野 勝洋

終了日

入力者

試験が終了したら、上記を入力の上事務局までご連絡下さい
HP掲載を終了します。

